

令和5年度 自己評価・学校関係者評価報告書

令和6年3月31日

学校法人森本学園
認定こども園高須幼稚園

1. 本園の教育目標

○健康で明るい子ども ○思いやりのある子ども
○自分で考えのびのび表現できる子ども ○最後まで頑張る子ども

2. 本年度重点的に取り組む目標・計画

やる気・優しさ・たくましさを育む「見守りの保育」
園児の良さを認め一人ひとり大切にされた教育実践に努める
0～5歳の一貫した保育・教育で“全職員が全園児を”

3. 評価項目の達成及び取り組み状況

	評価項目	評価	取り組み状況
1	○保育・教育目標について ○指導について ○教育週数・教育時間 ○行事について	A	○園児の人格形成に力を入れ、教育目標に沿った教育が できている。 ○教育要領に示された、教育数週を確保できている。 ○周りの環境を生かした行事づくりができている。
2- 1	○経営・組織 ○研究・研修	B	○職員が働きやすい環境づくりや職員の意識改革に努 め、保護者のニーズに沿った経営ができている。 ○日程・時間調整を行い、可能な限り園外研修へ参加 している。また、研修内容は職員会で共有してい る。
2- 2	○情報について ○施設・設備 ○出納経理 ○他校種間交流・連携 ○家庭・地域社会との連携	A	○個人情報、規定に沿った管理ができている。 ○施設整備については、専門業者に点検を依頼し改善 している。 ○出納管理は、金種まで細かく管理できている。 ○小学校との意見交換会へ参加し、連携を図ってい る。 ○行事を通して地域との連携を図っている。
2- 3	○開かれた幼稚園づくり	A	○園庭の開放やホームページ・SNS等を活用し地域 に開かれた幼稚園づくりに取り組んでいる。

評価 (A…十分に成果があった B…成果があった C…少し成果があった D…成果がなかった)

4. 総合的な評価結果

評価	理由
A	○地域の環境を生かした教育活動に取り組みしており、施設の安全管理もできている。 ○職員の研修については、日々の教育活動に追われて十分でない部分もあるが、研修内容 は、全職員で共有することができている。 ○情報発信は、ホームページやSNS等でリアルタイムに発信されており、園の様子がわ かりやすく素晴らしい。

評価 (A…十分に成果があった B…成果があった C…少し成果があった D…成果がなかった)

5. 今後取り組む課題

	課 題	具体的な取り組み方法
1	指導について	○木育や自然体験活動のブラッシュアップに取り組む。
2-1	分掌・体制	○理事長と園長の兼務を解消し、ガバナンスを強化する。
2-2	他校種間交流・連携	○継続して近隣小学校との情報交換・連携に取り組む。
2-3	子育て支援の推進	○園庭開放や親子登園をつうじて、子育て支援に取り組む。 ○ホームページ・SNS等を活用した子育て情報を発信する。

6.学校関係者評価委員会の評価

自己評価では、「開かれた幼稚園づくり」の評価が低いですが、更に取り組んでいこうとする園の気持ちだと考える。高齢者の多い地域のことを考えると、交流に限界があると思われるが、情報発信の部分ではホームページや情報発信ツールを活用して、リアルタイムな情報の発信できている。

日々の教育活動は、木育など特色ある取り組みができており、年間行事にも工夫がみられる。今後も、継続して子どもの主体性を育てる保育・教育活動に取り組んでもらいたい。

評価委員

氏名 松平 大作



氏名 岡本 憲和



令和5年度 認定こども園における自己点検・自己評価

園名 認定こども園高須幼稚園

※ 今年度の本園の保育・教育全般を総合的に評価し、次年度の保育計画に生かせる方向で記入して下さい。

【記入方法】

- ・A・B・C・Dの4段階評価です。該当する欄に○を付けてください。
- ・項目ごとに、意見・改善策を記述してください。

- A : たいへんよい
- B : よい
- C : 一部検討を要する
- D : 改善を要する

1 教育課程及び保育計画の編成と実施に関する評価

項目	内容	評価				意見・改善策
		A	B	C	D	
保育・教育目標について	①保育・教育目標の具現化に向け、乳幼児の実態を踏まえた重点目標を設定しているか。		○			年度当初にて教育目標・保育目標について協議・共有し限られた環境のもと工夫して環境構成を実施している。
	②目標は、園や地域の特色を生かしているか。	○				
	③目標は、社会の要請や保護者の願いを反映しているか。		○			
	④目標は、前年度の反省を生かしているか。		○			
	⑤目標は、全職員で検討し、かつ共通理解を図っているか。		○			
指導について	①指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。	○				
	②各教育・保育要領に基づく指導援助を適切に行っているか。		○			
	③環境の構成を意識した指導の方法や過程を常に工夫しているか。	○				
	④教材・教具を適切に活用しているか。	○				
	⑤評価結果を基に、保育の改善に努めているか。		○			
教育週数 教育時間	①教育週数を確保しているか。	○				2・3号認定の降園時間については、保護者のライフスタイルと生活リズムの擦り合わせを追求する。
	②登園・降園時刻と1日の流れは現行でよいか。		○			
行事について	①行事の種類や実施回数は適切か。		○			各職員それぞれの対応はしているものの、時代に則した対応が必要。
	②行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。		○			
	③乳幼児の活動範囲を明確にし、自主的・実践的な活動にしているか。		○			
	④計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。		○			
	⑤保護者の願いや意見を取り入れているか。		○			

2 教育・保育課程の編成と実施を支える諸条件に関する評価

項目	内容	評価				意見・改善策	
		A	B	C	D		
経営・組織	分掌・体制	①能率的、合理的な運営組織になっているか。			○		配置基準に基づく人員構成では、マンパワー不足を生じる。職員は疾病等で休むと負担が増える。幼児教育・乳児保育の温度差があるため、職員の意識改革が必要。
		②職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。			○		
		③職員の配置は適材・適所か。		○			
		④係や仕事の分担・割り当ては適切か。		○			
	運営	①各種会議を適切かつ効率的に進めているか。		○			適宜環境ミーティングの実施により、大きなズレはない。
		②職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。		○			
		③打合せ回数、時間、内容は適切か。		○			
	学年・学級経営	①学年・学級目標は、保育・教育目標や重点目標に基づいて設定しているか。		○			通常の年間指導計画、月案、週案にて実施。 異年齢交流は乳児の事故防止のため、参加できる活動にて実施。
		②学年・学級目標は、乳幼児の実態に即して設定しているか。		○			
		③学年・学級目標に迫る短期・長期のねらいは適切に設定しているか。		○			
		④同年齢及び異年齢児間の効果的な活動の充実を図っているか。		○			
		⑤意義や趣旨を理解したチーム保育を行っているか。		○			
		⑥評価、資料(諸記録)を集積しているか。		○			
	保健・安全指導	①学年・学級経営に生かされるような具体的保健対策を講じているか。		○			年間計画に基づき実施。家庭は連絡帳、関係機関・地域社会は交換会とうに出席。
②避難訓練・交通安全指導を、計画に基づいて適切に実施しているか。			○				
③健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発を行っているか。			○				
④乳幼児の安全確保のため、家庭・地域社会・関係機関等と連携を図っているか。			○				
研究・研修	園内研究・研修	①研究主題は、保育・教育目標の具現化につながるものであるか。		○			コロナの格下げにより、対面研修が復活したものの、認定こども園化により保育運営を優先するために参加人数に限界がある。保育者の世代感覚が異なる職員に対し、円滑に資質向上ができるかが課題。
		②園内研修の計画・運営は適切か。		○			
		③研究の成果が日常の保育に生かし、幼児の育ちに反映させているか。		○			
		④研究の実践による幼児理解が深まりを見せているか。		○			
	園外研究・研修	①各種研究会、研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。		○			
		②各種研究会、研修会、講習会での内容を園内に還元しているか。		○			

項目	内容	評価				意見・改善策	
		A	B	C	D		
情報について	①乳幼児や保護者に関する個人情報を適正に取り扱っているか。		○			鍵付きのロッカー、キャビネットにて適正な保管を実施。昨年度書類整理を実施し、文書保存規定に則した文書を保存、長期分で破棄可能な文書は廃棄した。	
	②公文書收受、発送、処理を適切に行っているか。		○				
	③各表簿は、適切な時間・方法で作成・処理しているか。		○				
施設・設備	①園舎・園庭の施設・設備の安全点検を計画的に行っているか。		○			大型遊具は業者と協議して点検を実施。掲示板は必要に応じて活用。令和3年度による防犯フェンスにより、強化するものの、今後は細部に渡る整備を検討。	
	②遊具・用具・教材等を、活用しやすいように整理・保管しているか。		○				
	③不審者等に対応する周到な配慮を行っているか。		○				
	④掲示板、掲示場所等を適切かつ効率的に活用しているか。		○				
出納経理	①各種会計を適正かつ適切に処理しているか。		○			日々出納帳により金種までチェック。	
開かれた幼稚園づくり	他校種間交流・連携	①他校種との年間交流計画は、保育・教育目標や課題に添ったものになっているか。			○		公開授業、意見交換会に参加し意見交換はあるものの、交流に関しては日程調整が難しく実現が難しい。
		②他校種の幼児児童生徒と触れ合う中で、(乳)幼児が楽しく過ごし充実感を味わうことができるような配慮や援助・指導を行っているか。			○		
		③指導者どうしが、打合せや事前研修・合同研修を行い、互いの教育に対する理解を深め援助について共通理解を図っているか。			○		
		④参観や保育・授業等に参加するなどして、他校種教育を理解しているか。		○			
		⑤日常的に情報を交換し、それを交流活動に生かしているか。		○			
	家庭・地域社会との連携	①参観時間を制限せず、保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。				○	住宅地は高齢者が多く地域行事が無に等しい。
		②保護者を含む地域の人材活用の時期・内容は適切か。			○		
		③(乳)幼児の興味や関心に基づいて地域社会・その他の施設と交流しているか。			○		
		④地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。			○		

項目	内 容	評 価				意見・改善策	
		A	B	C	D		
開かれた幼稚園づくり	子育て支援の推進	①地域の子育てセンターとして、園庭、保健室等を開放しているか。		○			子育て支援事業については、園庭開放・親子登園を基本週3日実施。 預かり保育については、ニーズの少なさと職員配置等のアンマッチで設けているものの、利用者がいない。 今度、「誰でも通園制度」を重きに置いて再検討する。
		②地域に住む子どもどうし、あるいは親子が一緒に遊ぶことができるような場の設定を行っているか。		○			
		③地域の実態を捉え、計画的な預かり保育を行っているか。			○		
		④「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。		○			
		⑤教職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。			○		
		⑥医療機関、児童相談所等の専門機関と連携を図り、保護者にとって必要な情報を提供しているか。		○			
	情報の発信	①園だより・学級通信、ホームページ等で園の情報を発信しているか。		○			ホームページ・SNSで情報発信を実施。保護者周知は「コミュニナビ」でメール配信を実施。
		②行事や子育て支援事業等を、地域の連絡会や他校種に対して周知しているか。		○			
	外部評価	①第三者評価・関係者評価の意見を園運営に反映しているか。		○			評価実施後、ホームページで公開。
		②地域や保護者の意見を園運営に反映しているか。		○			